

生き方探究教育の視点を踏まえた学習活動における子どもの姿（例）①

課題設定

・・・表内に示したような「子どもの姿」をめざして、学習活動を設定し、指導を工夫したり、支援したりする。

生き方探究教育で育てたい5領域17の力		各学習場面における、めざす「子どもの姿」 課題設定の場面
共生	(1) 人と共に生きる力 (人間関係形成能力) ①自分と他者とを理解する力 ②コミュニケーションを豊かにする力 ③世界に視野を広げる力	・あこがれている人や周りにいる身近な人、または仕事をしている人とのつながりを感じながら、意欲的に学習に取り組んでいる。 ・仕事をしている人の思いや仕事の内容に関心をもっている。 ・世界の国々や人々の暮らしに、興味をもっている。
	(2) 社会で共に生きる力 (社会参画能力) ④地域と共に生きる力 ⑤集団に適応し共に生きる力 ⑥家族と共に生きる力	・地域の産業などに興味を示している。 ・社会やグループの中での自分の役割や責任について考えている。 ・家庭生活の中で体験したことを想起し、課題設定に生かしている。 ・グループで協力しながら、学習を進めている。
	(3) よりよく判断する力 (意思決定能力) ⑦自らの意思と責任で判断する力 ⑧自らが考え選択する力 ⑨自らが課題を見つけ解決する力	・根拠をもつことの大切さを理解している。 ・自分なりの根拠をもって、解決方法や実験方法を選択し、課題を設定している。 ・自ら課題を選択したり、設定したりしている。 ・本時の課題を知り、解決に至るまでの見通しを立てている。 ・よりよい自己実現をめざして、本時の自己目標を決めている。
	(4) 情報を集め活用する力 (情報活用能力) ⑩情報を収集し探索する力 ⑪職業について理解する力 ⑫情報技術を活用する力	・本時で学習することと、身近な生活事象や職業などとを、結びつけて考えている。 ・課題を把握し、自分がどのような情報を収集する必要があるか考えている。 ・既習事項を活用して課題解決に向かおうとしている。 ・職業に興味をもち、働いている人の思いや仕事の内容を知ろうとしている。
自立	(5) 自己の夢をつくり上げる力 (自己理解・将来設計能力) ⑬自分の社会的役割を認識する力 ⑭計画を企画し実行する力 ⑮心理的な自己自立を図る力 ⑯社会的な自己自立を図る力 ⑰意欲的に学ぼうとする力	・自分の社会的役割を理解している。 ・単元や本時の教科目標を理解している。 ・学習の流れを理解し、学習の見通しをもっている。 ・課題解決に向けて進んで学習計画を立てている。 ・よりよい自己実現をめざして、本時の自己目標を決めている。 ・何事にも積極的に関わろうとしたり、知ろうとしたりしている。

生き方探究教育の視点を踏まえた学習活動における子どもの姿（例）②

課題解決（個別）

・・・表内に示したような「子どもの姿」をめざして、学習活動を設定し、指導を工夫したり、支援したりする。

生き方探究教育で育てたい5領域17の力			各学習場面における、めざす「子どもの姿」
			課題解決の場面（個別）
共生	(1) 人と共に生きる力 (人間関係形成能力)	①自分と他者とを理解する力 ②コミュニケーションを豊かにする力 ③世界に視野を広げる力	・人とのつながりを感じながら、学習に向かっている。 ・積極的に人と関わりながら課題解決に向かっている。 ・友だちの考えを聞いたり作品を見たりすることを通して、友だちの工夫やがんばりに気づいている。 ・ゲストティーチャーやクラス以外の人とも積極的に関わり、話を聞いたり質問したりしながら課題解決に向かっている。 ・人と関わりながら、調べ学習をしたり、作品をつくり上げたりする活動に進んで参加している。 ・インタビューを通して、情報を集めたり考えを深めたりしている。 ・相手意識をもちながら、学習を進めている。 ・世界の国々や人々について、進んで調べている。
		④地域と共に生きる力 ⑤集団に適応し共に生きる力 ⑥家族と共に生きる力	・集団に所属している自分を意識しながら行動している。 ・地域に出て、調べたりインタビューをしたりしている。 ・地域のことに興味をもち、意欲的に調べている。 ・ゲストティーチャーやクラス以外の人とも積極的に関わり、話を聞いたり質問したりしながら課題解決に取り組んでいる。 ・グループの中で、自分でできることや自分の役割を考え、責任感をもって活動している。 ・マナーを守って行動している。 ・家族にインタビューしたり質問したりしている。 ・家族の協力を得ながら調べ学習に取り組んだり、学習計画を立てたりしている。
	(3) よりよく判断する力 (意思決定能力)	⑦自らの意思と責任で判断する力 ⑧自らが考え選択する力 ⑨自らが課題を見つけ解決する力	・物事を決めるときに、根拠を明らかにしながら選択している。 ・文章や伝えたい内容を吟味し、推敲している。 ・考えの道筋を明らかにするために、間違えた内容や前の自分の意見も記録に残している。 ・記録（メモ）する内容を的確に判断している。 ・調べたりインタビューしたりする内容を選択・判断している。 ・自分の判断が正しかったかどうかを検討している。 ・場に応じた行動や言葉遣いをしている。 ・自分の考えを、言葉や図を使ってノートに記述している。 ・自分が考えたことや予想したことを検証するために、試行錯誤しながら解決に向かっている。
		⑩情報を収集し探索する力 ⑪職業について理解する力 ⑫情報技術を活用する力	・ノートや付箋紙、表、図、ICT機器などで情報を整理している。 ・目的に応じて、情報を収集している。 ・既習事項や生活の中で体験したことを一つの情報として活用し、課題解決に向かっている。 ・情報源をはっきりさせることの大切さや、その情報の正当性を検証することなど、情報の扱い方を理解している。 ・映像や画像などの視覚教材から、様々な情報を収集している。 ・職業について具体的に調べたり質問したりしている。 ・体験したことと学習とを結びつけて考えている。
自立	(5) 自己の夢をつくり上げる力 (自己理解・将来設計能力)	⑬自分の社会的役割を認識する力 ⑭計画を企画し実行する力 ⑮心理的な自己自立を図る力 ⑯社会的な自己自立を図る力 ⑰意欲的に学ぼうとする力	・課題解決に向けて、最後まで粘り強く取り組んでいる。 ・立案した学習計画を基に実行している。 ・自己目標に向けて、意欲的に学習に取り組んでいる。 ・課題解決に至るまでの道筋を、記録として残している。 ・自分の考えの道筋が見えるようなノートづくりを心がけている。 ・課題解決に向けて、意欲的に学習に向かっている。

生き方探究教育の視点を踏まえた学習活動における子どもの姿（例）③

課題解決（集団）

・・・表内に示したような「子どもの姿」をめざして、学習活動を設定し、指導を工夫したり、支援したりする。

生き方探究教育で育てたい5領域17の力		各学習場面における、めざす「子どもの姿」 課題解決の場面（ペア・グループ・クラス）
共生	(1) 人と共に生きる力 (人間関係形成能力) ①自分と他者とを理解する力 ②コミュニケーションを豊かにする力 ③世界に視野を広げる力	・相手意識をもって話している。 ・聞き手を意識しながら、発表を工夫している。 ・話し合い活動をする際に、話し方、聞き方に気をつけている。 ・相手の意見と自分の意見とを比べながら話し合っている。 ・話し合いにより、考え方を広げたり、改めたり、深めたりしている。 ・協力することの大切さや楽しさを理解している。 ・友だちからの助言を採り入れながら、課題解決に向かっている。 ・世界の国々や人々に関心をもち、話し合ったり、わかったことをまとめたりしている。
	(2) 社会で共に生きる力 (社会参画能力) ④地域と共に生きる力 ⑤集団に適応し共に生きる力 ⑥家族と共に生きる力	・話し合いの中では、様々な意見や間違った意見が出ることがあると理解している。 ・クラス以外の人に情報を発信したり、クラス以外の人からその内容について評価を受けたりしている。 ・話し合いのルールを守っている。 ・集団での規律やまとまりを意識しながら行動している。 ・家族の考えや思いを、大切にしている。 ・相手意識をもって発表している。
	(3) よりよく判断する力 (意思決定能力) ⑦自らの意思と責任で判断する力 ⑧自らが考え選択する力 ⑨自らが課題を見つけ解決する力	・話し合うことで、物事を決定している。 ・自分の考えの根拠を発表している。 ・友だちの意見と自分の考えを比較しながら聞いている。 ・発表する内容を取捨選択している。 ・発表方法を、目的や相手に応じて選択している。 ・テーマに沿って話し合い、課題解決に向かっている。 ・自分の考えを相手に伝える方法を選択している。 ・場に応じた行動や言葉遣いをしている。 ・目的に応じた話し合いをしたり、話し合ったことを基に課題を解決したりしている。
自立	(4) 情報を集め活用する力 (情報活用能力) ⑩情報を収集し探索する力 ⑪職業について理解する力 ⑫情報技術を活用する力	・話し合い活動を通して、生活体験や過去の経験を交流し、共有している。 ・調べたことを発表する際に、視覚的にわかりやすい工夫をしている。 ・様々な伝達方法を理解している。 ・友だちの発表を聞いて、その情報をまとめたり、よりよくなるように評価やアドバイスを加えたりしている。 ・発表方法を、目的や相手に応じて選択している。 ・職業についての情報を共有している。 ・発表するときに、適切な ICT 機器を活用している。
	(5) 自己の夢をつくり上げる力 (自己理解・将来設計能力) ⑬自分の社会的役割を認識する力 ⑭計画を企画し実行する力 ⑮心理的な自己自立を図る力 ⑯社会的な自己自立を図る力 ⑰意欲的に学ぼうとする力	・自分の役割や目標を意識して課題解決に向かっている。 ・友だちの考えや、自分の考えの変容、新たな気づきなどを記録している。 ・課題解決に向けて、意欲的にグループ活動や話し合い活動に参加している。

生き方探究教育の視点を踏まえた学習活動における子どもの姿（例）④

振り返り

・・・表内に示したような「子どもの姿」をめざして、学習活動を設定し、指導を工夫したり、支援したりする。

生き方探究教育で育てたい5領域17の力			各学習場面における、めざす「子どもの姿」
			振り返りの場面
共生	(1) 人と共に生きる力 (人間関係形成能力)	①自分と他者とを理解する力 ②コミュニケーションを豊かにする力 ③世界に視野を広げる力	・この時間における、友だちや自分の良さやがんばりに気づいている。 ・人との関わり合いによって、考え方が変わったり、自分が成長できたりしたことに気づいている。 ・相談活動を通して、自己の取組を振り返ったり、次時の目標を考えたりしている。 ・世界の国々の言葉や文化に興味をもち、今後の生活に生かそうとしている。
	(2) 社会で共に生きる力 (社会参画能力)	④地域と共に生きる力 ⑤集団に適応し共に生きる力 ⑥家族と共に生きる力	・自分の役割に責任をもって行動できていたかを振り返っている。 ・グループでの役割やきまりを意識して行動できていたかを振り返っている。 ・学習したことを家庭で役立てようとしている。 ・学習したことを家族に伝えようとしている。
	(3) よりよく判断する力 (意思決定能力)	⑦自らの意思と責任で判断する力 ⑧自らが考え選択する力 ⑨自らが課題を見つけ解決する力	・教師や友だちと相談しながら、自分の活動を振り返っている。 ・場に応じた行動や言葉遣いを選択できていたかを振り返っている。 ・困りに対して、どのような解決策があるかを考えている。 ・困りに対して、自分で解決するのか、周りに相談するのかを判断している。
	(4) 情報を集め活用する力 (情報活用能力)	⑩情報を収集し探索する力 ⑪職業について理解する力 ⑫情報技術を活用する力	・学習したことを、今後の生活に生かそうとしている。 ・学習したことを自分なりの方法でまとめ、次時に生かしている。 ・学んだ伝達方法を、次の学習や他の場面で活用している。 ・自分たちの学習している内容が、生活や社会とどのようにつながっているのかを考えたり、意識したりしている。
自立	(5) 自己理解・将来設計能力 (自己理解・将来設計能力)	⑬自分の社会的役割を認識する力 ⑭計画を企画し実行する力 ⑮心理的な自己自立を図る力 ⑯社会的な自己自立を図る力 ⑰意欲的に学ぼうとする力	・社会的な役割やマナーを意識して行動できていたかを振り返っている。 ・自分の困りを課題としてとらえ、解決策を考えている。 ・本時の教科の目標や個人目標に対する振り返りを行うことで、自分の困りや成長をとらえている。 ・自分の成長を知ること、喜びや成就感を感じている。 ・次時の目標を積極的に立てている。 ・相談活動などを通して、自己を的確に認識している。